

研究発表 I

学 校 名 伊志田高等学校 P T A

研究テーマ 「つなぐー学び、行動する P T A ～伊志子ちゃんとともに」

1 学校紹介

1976年(昭和51年)4月
厚木南高校を仮校舎として開校

1977年(昭和52年)8月
伊勢原市石田の現校舎へ移転

県立伊勢原養護学校伊志田分室を
同校舎内に併設しています



特色

国際理解講演会

スピーチフェスティバル(1年生)

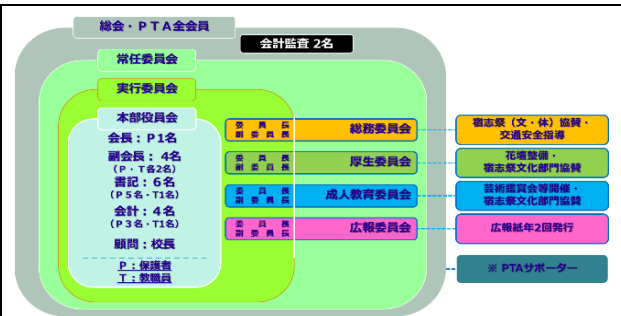
海外修学旅行(台湾)

昨年、今年は広島・関西方面へ変更



2 各委員会活動

==組織図==



《総務委員会》

・「宿志祭(文化部門)」への参加・協力
中庭の専用ブースでペットボトルの販売
連日の猛暑で「冷凍ペット」が大好評!



・通学路指導(9月・1月)

《厚生委員会》

～来校される皆さんを明るくお出迎え～

・花植え(年3回)

入学式・卒業式の門出をお祝い



- ・「宿志祭（文化部門）」への参加・協力
花の苗や多肉植物を販売
小学生がお母さんへのお土産にと（感動）

《成人教育委員会》

- ・文化祭班
「宿志祭（文化部門）」への参加・協力
伊志子ちゃんストラップ
や手作りのヘアゴムや
ヘアピン、ポーチを販売
- ・観劇班
劇団四季「アナと雪の女王」の観劇（11月）
応募多数で抽選になりました



《広報委員会》

- ・各行事の取材、編集
- ・広報紙の発行（年2回）
写真の撮影だけでなくそこに携わる方々の思いもつないでいきます



《本部役員》

- ・PTA 活動全体の調整
本部会・実行委員会（年8回程度）
各種行事への参加・協力 など

3 特徴

PTA サポーター（通称；Pサポ）

年度初めに広告・募集を行います
ピンポイントの行事に参加・協力
「楽しかった♪」
「子どもたちの学校生活の様子がよくわかった！」

「気軽に学校に行けるようになった」

参加者の P サポさんには交通費を支給しています

4 課題

- (1) 任期3年のPTA活動について
～継続していくのが困難
～他の委員会や本部に行きたい など
→親子で成長！
→アンケートの実施
- (2) 役員選出（エントリー）の難しさ
～直接会って依頼することができない
～指名委員の負担増
→魅力ある案内文の作成
早めの勧誘
→PTA 経験者の掘り起こし（ロコミ）
- (3) 会議・活動への参加者数を増やすには
～なかなか参加できない
→会議資料の事前配布・意見交換
→リモート会議を取り入れる

5 まとめ

PTA 活動を通して

- ・生徒・学校・家庭の絆をつなぎともに発展する
- ・次代のPTAへノウハウや思いをつなぐ
- ・生徒同士・教員同士・保護者同士それぞれの笑顔と感動をつなぐ

